

走りの性能を **UP** させる!!

ワンランク上の チューニング

カスタムを楽しむのにも様々な手法があるが、今回はマフラーや外装というような見た目にも華やかなパーツではなく、派手さはあまりないが確実に効果のあるものや、車体の完成度をワンランク上げる手法を紹介しよう!

PHOTO : INOUE HIROMU · NANDY KOSUGE (Office NANDY) ·
MAGARIBUCHI SHINSUKE · MOTO MOTO
TEXT : MOTO MOTO

テク



T-REV装着で 走りのステージを上げる

最近注目され始めている T-REV。小さいパーツながらも、取り付けることであらゆる恩恵を受けることができる。確実に効果を体感できる魅惑のパーツにフォーカス



寺本自動車商会
T-REV

※スリーブ径 φ9/バルブ厚 0.07mm
¥26,000 (税抜)

■寺本自動車商会 ☎072-875-8088 <http://www.teramoto.biz>

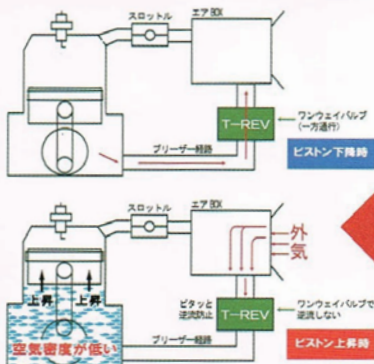
T-REVって何？



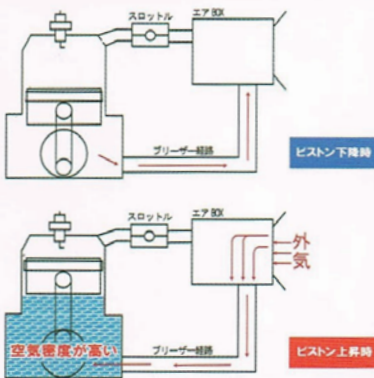
エンジンがかかっている時はピストンが上下している訳だが、その間エンジン内の空気は圧縮を繰り返す。圧縮というのはかなりのパワーを浪費するもので、これがポンピングロスと呼ばれるもので、様々な弊害を起こす。そこでブローパイラインにワンウェイバルブを内蔵したT-REVを割りこませることで、出て行った空気を戻さないようにし、エンジン内部の圧力を下げポンピングロスを軽減。それによりエンジン特性を最適化させるのがT-REVなのだ

期待できる効果

T-REV装着時



T-REV非装着時



- エンジンフィーリング、シフトフィーリングの向上
- スムーズなエンジンブレーキ ●燃費向上 etc.

小さなパーツで大きな変化を体感
ワンランク上のチューニングテクというところで、最初に紹介したいのがこの「T-REV」。どんなパーツなのかというクラックケース内の圧力をコントロールすることで、エンジンにかかっていた抵抗を減らし、さらなるパフォーマンスを発揮させるものなのだ。具体的にどんな効果を体感できるのかというと、クラックケース内の圧を下げることで、エンジンの回転運動や上下運動を邪魔していた抵抗が減り、スムーズなエンジンフィーリングを得ることが出来る。これはすなわち回転数が滑らかに上がっていくということでもあり、走行性能がアップするとも言っても過言ではないのだ。他にも色々な恩恵があるがそれは次のページで詳しく紹介しよう。

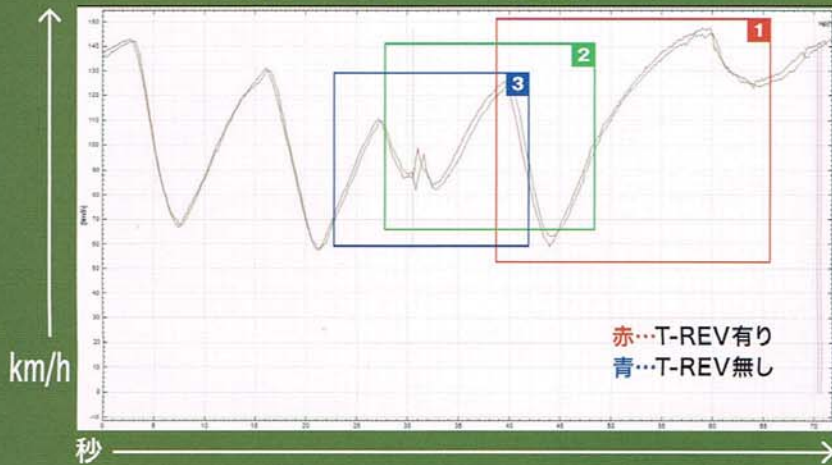
AKAOGI×T-REV



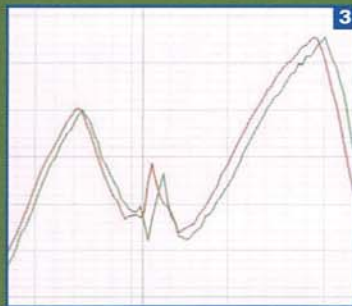
HONDA NSF100
RIDER: ガッキー
TEST COURSE:
筑波サーキット

サーキットで T-REVを試してみた

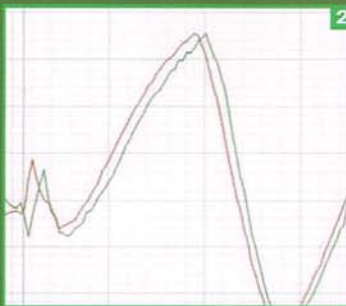
筑波サーキットでの走行データ



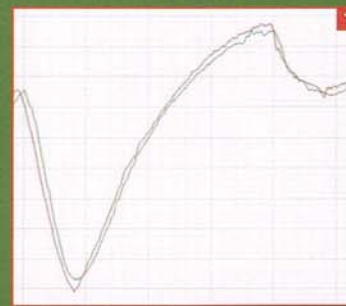
本誌でお馴染みの、茨城県にあるあかおぎさんで製作したマシンが、T-REVを装着しサーキット走行した時のデータが左のグラフ。非装着時のデータと重ねてあるので、比較しながら目でその差を検証してみよう



タイトなコーナーが連続する場所でのデータだが、このグラフデータがもつても赤と緑の線の振れ幅が大きいのがわかるだろう。特筆すべきはスピードの落ちが少なく、加速が良い点といえるだろう



連続するコーナーからの立ち上がり、そこからヘアピンに進入するまでの部分だが、これも圧倒的にタイムが縮まっているのがわかるだろう。右で検証したストレートよりも低速からの立ち上がりで高い効果を発揮する結果となった



サーキットのストレートでの加速、スピードの伸びを表している箇所。T-REVを装着の方が最高速に達するまでの時間が短いことが見て取れる。そしてその最高速も明らかに上がっている。付けただけでこの効果が得られる

合わせて使うのがオススメ



寺本自動車商会
ブローバイ取り出しアダプター
¥6,000 (税抜き)

寺本自動車商会ではT-REVをより効果的にするためのオプションパーツも取り揃えている。その中の1つがこちらのブローバイ取り出しアダプター



写真のようにオイルフィルターキャップの代わりにつけることで、ブローバイの取り出しを用意することができる。T-REVとホースで繋ぐことで、よりその効果を高めることができる。もちろん通常のブリーザーホースの取り付けも可能になっている

AKAOGI MCPS ☎0280-87-0216 <http://www.akaogi.jp>

実走データから見るT-REVの効果

上のグラフは、あかおぎさんが製作したマシンにT-REVを装着し、茨城県にある筑波サーキットを走行した時のデータ。縦軸が速度で横軸が時間、赤い線はT-REV有り、緑が無しとなる。ポイントとなる箇所をズームして紹介しているが、圧倒的にT-REV有りの方が好データだと言える。このデータで最も注目して欲しいのは、低速時からの立ち上がりの加速の鋭さである。特にタイトコーナーが連続している箇所ではそれが顕著に出ている。またこのグラフでは表示されない体感的な部分の効果として、「極端なエンジンブレーキが無くなったコーナーへのアプローチが楽になった」という。さらに、パ

シャルからのアクセルオンでのツキが良くなり、思ったところで加速できるようなったそう。これはサーキットのような高速走行時に限った話ではなく、街中でも体感できるという。であるとするならば、タウンユースがメインというユーザーが圧倒的に多い4ミニにおいても魅力的な話といえる。またノーマルエンジンでも効果を体感できると思うが、よりわかりやすいのはポアアップした車両。アクセルのギクシャク感が減り今まで以上にスムーズな走りが可能に。なお、T-REVの無料体感イベントが全国で開催中。無料で取り付けてくれるので、気になる方は足を運んでみてはいかがだろうか。

T-REV
無料体感イベント
スケジュール

- 4月9日@ サイクルワールド本店
- 4月10日@ バイクワールド土山店
- 4月16日@ 住之江2りんかん
- 4月17日@ サイクルワールド姫路店
- 4月23日@ 溝の口2りんかん
- 4月24日@ 千葉北2りんかん

- 4月29日@・@ 仙台南2りんかん
- 5月1日@ 南海部品宇都宮南店
- 5月14日@、15日@ しゃぼん玉本店
- 5月21日@ 南海部品太田店
- 5月28日@ パーツランドイワサキ高松店
- 5月29日@ パーツランドイワサキ松山店

性能だけではなく 環境にも良い

オイルキャッチタンクはカスタム車にとってはとても大事なパーツのひとつ。
性能への効果はもちろんだが、その構造上、実は環境にも良いと言えるのだ

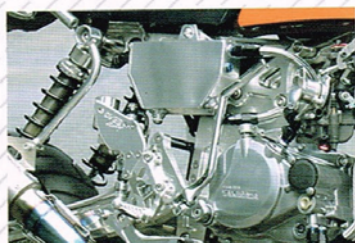
オイルキャッチタンクって何?



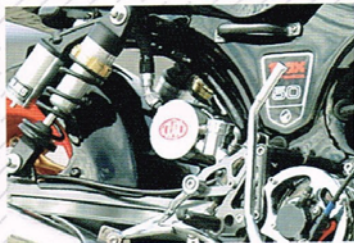
クランクケース内に流れ込んだブローバイガスは、環境面から空气中に排出すると違法となる。そのガスをエアクリに還元するためのフリーザーホースの途中に付け、水分のみを貯めることができるのがオイルキャッチタンクなのだ



■M KIDS ☎053-436-1955 <http://www.m-kids56.com>



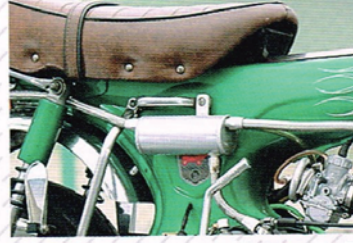
サイドカバーを模した形状のオイルキャッチタンクは、マシンのイメージを損なうことなく、車体にマッチするぞ



ロンスイ装着に伴い、リアフェンダーも後退したことでできたスペースを上手く利用した取り付け例。これはぜひ参考にしたい



モノサス化されたゴリラには、そのスッキリとしたリア周りを活用すべく、シート下にオイルキャッチタンクを取り付けています

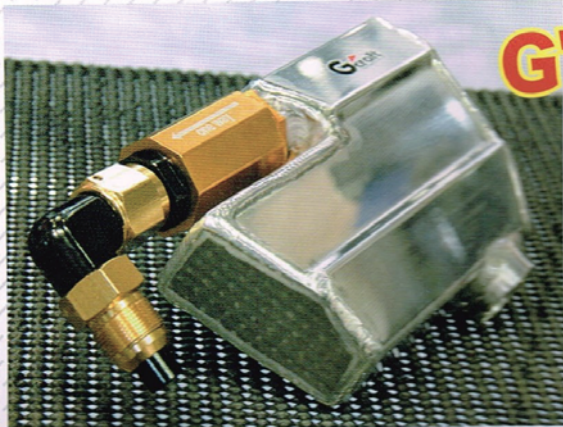


DAXの場合、そのフレームの形状からシート下部分にマウントするのがポピュラーなスタイル。目立つ場所なのでドレスアップ効果もある!

発売が待ち遠しい!

G'craft x T-REV の共同開発!

この写真はサイドカバータイプだ。T-REVのオフショーンである「手のフィットメンツ」を付けたことで、下にホースを取り回しやすくなる。



P42で紹介しているT-REVとG'craftが共同開発している、「モンキー用オイルキャッチタンクT-REV仕様」1つで2つの役割をしるる。さすがG'craftと言わんばかつの素晴らしい仕上がりは、所有欲を満たしてくれるはずだ